

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 鈴木 豊
幹事 小川 耕示
会報委員長 丹羽 克誌

2013 ~ 2014年度 国際ロータリー ロンD. バートン 会長テーマ

Engage Rotary Change Lives ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2821回例会プログラム

[当年度=13回目；当月=4週目]

2013年（平成25年）10月28日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……日も風も星も
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事

12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告

8. 幹事報告
9. 出席報告
※第1四半期皆出席の発表（出席委員会）
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(11/4) ……休会（法定休日）
(11/11) ……

新入会員アワー 加藤大志朗 会員
" 牧野 健一 会員

2. クラブフォーラム……………〈米山奨学委員会〉

- 13:00 卓話 「米山奨学事業との出会い」
講師 RI 第2760地区米山学友会
会長 リン・チョン 様
RI 第2760地区米山奨学委員会
副委員長 杉浦 正典 様

(豊田 RC)

(紹介者 今村 順 会員)

13. 謝辞
14. 点鐘……〈会長〉
15. 閉会宣言
13:30 16. 散会

ビ ジ タ ー

知立 RC 杉原 ^{ゆきやす} 透恭 様

出 席

会員総数 97名 出席免除 28名
出席義務者+免除者の内例会出席者 89名
欠席 7名 出席率 92.13%
前々回 (10/7) の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 本日、第1回次期理事役員候補者指名委員会を開催しました。
2) 10月9日から12日までタイチェーンライ植林活動に総勢11名で行ってまいりました。



- 3) 10月12日にロータリークラブチャレンジカップサッカー大会の開会式に廣根副会長、津田青少年奉仕委員長が出席し、10月19日の閉会式に私が行ってまいりました。



4) 10月24日に知立刈谷 RC 合同コンペを多治見 C.C. にて開催致しました。合同の部では、グロス 85 ネット 70.6 で豊田貴久会員が優勝されました。10月ゴルフ例会の部ではグロス 81、ネット 66 で神谷光義会員が優勝されました。

5) 2016～2017年度ガバナーノミニーに岡崎 RC の服部良男会員が選出されました。

指名委員の発表

2014～2015年度

次期理事役員候補者指名委員の発表

(理事申合せ事項第1条)

委員長	神谷 龍司	(会長経験者)
委員	塚本 幸夫	(会長経験者)
委員	岡本 巧	(会長経験者)
委員	太田宗一郎	(会長経験者)
委員	杉浦世志朗	(会長経験者)
委員	嶋津 孝久	(直前会長)
委員	鈴木 豊	(会長)
委員	廣根 実	(副会長)
委員	杉浦 芳一	(会長エレクト)
委員	小川 耕示	(幹事)
委員	伊藤 節夫	(副幹事)

以上11名

会員の皆様には、次年度の理事役員候補者の推薦がございましたら11月28日(木)までに、指名委員にお申し出下さい。

幹事報告

- 1) 一宮北ロータリークラブより創立50周年記念誌が届いております。
- 2) 「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」のチラシが届きましたのでメールボックスに入れさせて頂きました。
- 3) 12月2日に卓話をされる博愛ナースングヴィラのパンフレットをメールボックスに入れさせて頂きました。

会長あいさつ



昭和49 (1974) 年 3 月 11 日
創立20周年記念式典
20代会長 三浦 博
記念事業として、

1. 中・小学校教育振興基金の贈呈
2. 緑化推進の一環として苗木の贈呈
3. 日高公園内・ロータリーの森の

植樹苗木の贈呈

4. 20周年記念式典の挙行
5. 20周年記念誌の発行。

鈴木 豊

当日の新聞見出し

小野田さん無事救出 ルパン島 30年ぶりあす帰国
太平洋戦末期から29年3カ月間、戦争継続を信じフィリピンのルパン島内に潜伏し続けていた“最後の日本兵”小野田寛郎(ひろお)元陸軍少尉(51)＝和歌山県海南市出身＝は元陸軍記念日の10日午後3時(日本時間午後4時)、厚生省救出派遣団(柏井秋久団長)によって救出され、同9時20分(同10時20分)、フィリピン空軍レーダーサイト内に無事保護された。

小野田さんはこれに先立ち、9日午後6時半(同7時半)同島ワカヤマ・ポイントで野営中の…(中日新聞)

[ひと言]

「恥ずかしながら…」で話題になった元日本兵の横井庄一さんがグアム島の山中で発見され、救出されたのが昭和47(1972)年1月。その2年後の小野田さんの出来事ただけに、終戦を知らずにまだジャングルに潜んでいる元日本兵が、他にいるのではと言われました。

日本は48年のオイルショック以後、マイナス成長となって不況は深刻化し、企業倒産が続出しました。この頃は「便乗値上げ」「ゼロ成長」「狂乱物価」「灰色高官」「記憶にございません」「円高」「サラ金地獄」「窓際族」等、「不確実の時代」を思わせる言葉が流行語になりました。

明るい話題は、中日ドラゴンズ20年ぶりのリーグ優勝と巨人軍の王選手、通算756号の世界最多本塁打の記録達成くらいですね。誰ですか? 250～280円のコーヒー1杯で喫茶店に入り浸ってインベーダーゲームに夢中になっていたのは。

クラブフォーラム

卓話「米山奨学事業との出会い」

RI 第2760地区米山学友会

会長 リン・チョン 様

皆様こんにちは。



1995年-1997年度ロータリー米山奨学生、現在国際ロータリー 2760地区学友会会長を勤めております。私は中国の北京に生まれ、1993.9月来日。修士課程の2年間、ロータリー米山奨学金を頂いたお蔭で無事修士学位を取得することができました。現在天野エンザイム(株)で働いています。私と同じたくさんの各地区の奨学生、学友の代表として、ロータリアンの皆様にお礼を申し上げたいと思います。

米山奨学事業はお金の支援だけではなく、人生の土台を作る年齢に所謂世界観の形成に大きく影響され、人を育てるプロセスであることは間違えありません。我々は感謝の気持ちを持つようになり、社会、国際奉仕の精神を育てられ、自分の人生の中で、皆さんのご恩は何らかの形で米山奨学事業、国際交流に貢献しなければならないと思います。当学友会は長年熱心に米山奨学事業に取

り込んでいるロータリアンの下で愛知地区にいる奨学期間を終了した米山奨学生によって組織されている会です。我々は日本で日本人のように生活し、仕事をしてきました。中国人の中で、私達が日本を最もよく知る中国人であり、日中関係を友好に発展していくことを一番強く望んでいることは過言ではありません。国際奉仕の一環として、世界平和のため、中国と日本の間お互いに理解するため、もっと活動の範囲を広げることが私達の課題となっております。現在は米山学友会の仕事以外に、米山奨学生、一般留学生及び卒業生を支援する活動にも積極的に参加しております。今後自分に与えられた役割を十分理解し、よい社会を作るため、世界平和のため、一層努力して、社会奉仕、国際奉仕をしていきます。

趣味は、運動と旅行です。健康の体は健康の心理状態、効率よく仕事するに繋がると思い、毎日時間ある限り鍛えています。又、中国、日本、世界各地名所を巡ることを自分の視野も広げられる一番のリラックスの方法であり、各地方の文化、伝統を知り、そして色々な人と触れ合える機会でもあります。

10月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成25年10月24日(木)

於：多治見カントリークラブ

成績	氏名	G	H	N
優勝	神谷 光義	81	15	66
2位	盛田 豊一	77	7	70
3位	伊藤 節夫	81	11	70
B B	佐野 彰彦	98	15	83

